

2018 後期 中3多読クラス 保護者アンケートと回答

2018/10/11 af
SEG 英語多読コース

アンケートにご協力いただきありがとうございました。○は保護者のみなさんからのご意見・ご報告・ご質問・ご要望です。一部の重複意見を除き、できる限り掲載させていただきました。■は、SEG からの回答・コメントです。みなさんの関心が高い、大学受験についての質問・要望から順に紹介・回答させていただきます。

1 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について①	p. 1
2 多読パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について	p. 2
3 ネイティブパートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について	p. 9
4 多読クラスに通ってのお子様の英語に対する興味の変化について	p.14
5 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について②	p.19
6 大学受験に向けて その他	p.24

1 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について①

○多読クラスは、通常の塾の大学受験の勉強とは違う内容に思えます。文法、その他大丈夫なのでしょうか？

■**語彙**: 語彙は実際の文脈で自然に覚えるのが一番効果的であることが、第二言語習得の研究で実証されています。多読こそ語彙対策の基本です。高2・3では、「速読英単語」、「リンガメタリカ」(Z会)などを用いて、単語暗記もしていただきますが、それはあくまで補助手段と私達はとらえています。

■**文法**: 文法も、実際の文脈で自然に覚えるのが一番効果的であることが、最近の第二言語習得の研究で分かっています。中3時のACEテストでは、読解・聴解に比べて文法の点数が低い人が多いのですが、多読をしているうちに点数も段々と伸びていきます。そして、文法で満点をとれなくても、十分に、東大や国立大の医学部に合格しています。とはいえ、母語の影響で、日本人が間違えやすい文法・語法事項もあるので、多読パートでも、「基本英作文」を通じて補強しています。また、高3では、近年の入試傾向に沿って、精読パートで補強します。

■**英作文**: 和文英訳では、文法的に正しいだけでなく、実際に現代英語として通じる英文の作成が必要です。高1・高2の多読パートでは、ほぼ毎回、短めの基本英作文で、正しい文法・現代英語の語法を確認します。また、入試で重視される自由英作文では、平易な英文を使って表現する「頭の柔らかさ」、そして、「確固とした自分の意見をもつこと」が大切です。Native Partでは、高1・2で、50語から150語程度のWritingの訓練を行っていきます。高3では、「自由英作文」を中心にWritingの訓練をします。Writingについては、受講生の大手予備校の東大模試の成績をみる限り、多読生は、一般生より非常に高い得点をとっています。

■**速読**: 高1では300語程度の、高2では400語程度の速読素材を2〜3分で読んでもらい、簡単な理解度判定テストを行います。これにより、7〜9割の理解度で読める、自分にとっての最適な速さを体感してもらい、多読でも適切な理解度・速さで読んでもらいます。高2では、平均で分速200語程度、速い生徒は、分速300語を超える速さで読めるようになります(一般的には、分速150語が高校生の速読の目標値となっています)。

■**長文**: 長文の大意把握は、多読生のもっとも得意とするところですが、ポイントをうまくつかめない方、日本語表現が不得手な方も多いため、高3クラスでは、長文を50字から100字の日本語にまとめる訓練を行っています。

■**精読・和訳**: 一字一句おろそかにせず、全体として適切に和訳する技術は多くの大学入試で要求されています(但し、2020年以降は不明)。高2の3学期から、近年の入試問題を用いて和訳指導をします。なお、和訳を始める前に、英文をしっかりと読めることが必要です。なお、**高2からは、多読と併行して、「英文の構造理解」を重視して、日本人が和訳指導する高2多読Y/Zクラスが開講されます。**

■**リスニング**: 入試問題を使つてのListening演習を高2から始めます。大手予備校の模試の成績でみる限り、多読受講生は、Listeningで非常に高い得点を安定的にとつて、一般生に大きな差をつけています。

2 多読パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について

※紙面の都合で、内容が重複するご質問・ご要望については一部省略させていただいています。

中3多読Eクラスの方の意見(多読パート)

○最近長い本が読めるようになったため、日本語で読んでいたものを読めて楽しいそうです。先生から勧めていただいた本も「現地の子はこういうお話を読むのね」と言いながら読み進めています。

○楽しいと話しています。

○やっとYL が1 後半～2 になり、読み応えのある本が渡されるようになったので楽しい。

■SEG では、原則的に、慎重に少しずつレベルを上げていっています。中3 くらいから更にレベルを上げても大丈夫な生徒さんがどんどん増えてきて、こちらも嬉しく思っています。

○細かいことは話しません。

○いっぱい本を読み、これから難しい本にも挑戦したいと話しています。また、宿題が少ないのも評価していました。

○いろいろな分野の本が読めて楽しい。難しい本を読み終えた時の達成感が良い。この頃はマンガも楽しみ。

○最後の5 分のShadowing が楽しいと言っております。

○クラスが上がりましたが、読み応えがあり楽しいそうです。

○楽しく通っています。新しい本に変わると、嬉しそうに見せてくれます。ただ、最近めっきりスピードが落ちているような気がします。毎日取り組んでほしいのですが……。

■学校が忙しくなり、読書量は以前より少し落ちていますが、コンスタントに読んでいるので心配は無用かと思っています。

○あまり多く語ってはくれませんが、様々な本に触れることができる機会として楽しんでいるようです。

○さまざまな本があり、先生が自分のレベルに合った中で面白い本をお勧めしてくれるのがとても良いと話しています。

○いつも興味のある本を選んでくださり、英語の本の読書も慣れてきたようです。

○話さないで分かりません。

○最近慣れてしまったのか、特に話をしません(聞けば答えてはくれます)。文法の説明を少ししてくれるようになったと聞いています。50 万語になり、喜んでいました。

○文法重視の塾と違って、自由な雰囲気が気に入っているようです。

○希望をお伝えして選んでいただく本の内容や量は、自分に合っているとのこと。また、学校や英検での長文読解が苦もなくできているのは、多読のおかげだと言っています。引き続きご指導のほど、どうぞよろしくお願いします。

■お褒めの言葉ありがとうございます。希望を伝えていただけると、こちらを選書がしやすいですので、今後も、ぜひ、希望を積極的にお伝えください。

○興味のある原書を読めて楽しい。

○以前先生とお話をして、本人の興味のある内容の本を勧めてくださるようになり(ある程度読めるようになってから、ということでしたのでそれを待って)、今はお借りした本を嬉しそうに見せてくれます。

○少しずつ多読に慣れてきて、短時間で読めるようになってきたと話しています。

○今読んでいるシリーズ(カップケーキ)がとても楽しいとのこと。

■Cupcake Diaries は、中学生の女子が主人公の物語ということもあり、中3～高2の女子にとっても人気です。

○だいぶいろいろ読むことができるようになり、楽しいです。ミステリーが苦手ですが、英語の本だと少しは読めるそうです。

○いつも楽しいと話しています。

○1年の時から続けていて少し中だるみの状態でした。担当の先生に、とにかく宿題の本をちゃんと読むように、と言われ、先生を信じてやるようにしたら、夏の後期の講習で先生に「伸びている」と言われ、とても嬉しかったようです。

○自分の好きな本が読めてとても楽しいといつも言っています。

○クラスの子たちと仲良くなり、本も面白いと、楽しんで通塾しています。

○いろいろな本を読むことができ、面白いようです。

○本のジャンルが広がってきて、読み物としても含蓄のある内容のものが増え、とても楽しい。「いい表現!」「謎かけ」もあり、クラスの人との意見交換も面白い。

■クラス内での本の紹介や意見交換が好評のようで何よりです。

○自分のレベルに合った本が読める。レベルが上がってきていることが実感できるとしております。

○洋書を読むのが楽しい。時々自分で選べるのもいい。

○どんどん長い文章の本が読めるようになりたい。「オペラ座の怪人」が英文で読めるようになりたいと、意欲的です。

○部活動や学校活動(企業インターン、作曲プログラミング……)で、読書の時間が取れないのが惜しいようです。

○自ら話すことは、まずありません。SEG からの帰宅後にどうだったか聞くと、毎回「まあまあ」と答えますが、楽しく通っているようです。

○集中しているので時間が経つのが早く感じる。自分の興味のある本を読めるので楽しい。

○高校受験の勉強で、夏休み前から多読の時間がなかなかとれない。

■とりあえず、授業時間内で集中して読んでください。受験が終わったら、たくさん時間をかけて読んでください。

○楽しみながら英語力をつけられる。

○楽しく本を読んでいる。

中3多読Dクラスの方の意見(多読パート)

○楽しい本を選択してもらえていい。

○英語の本がこんなにたくさんあるなんてすごい！と感動しています。SEG に来ないと読む機会がないので、貴重な時間だと申しております。

○余り積極的ではないようです。

○続けていて力がついている実感がない。

■それは残念です。お子様と直接話し合っ、て、いろいろと対策をとっていきたいと思います。

○英語の本を読むのが好きになったそうです。

○この4月の入会です。もっと前から入っても良かったかな……と言っていました。

■中1・2の分を取り返すべく、たくさん読んでください。

○英語の本が読めるので良い。

○もう少し難易度の高い本が読みたいと先生に言っているが、あまり聞き入れてもらえない。きっと先生からはこのレベルが適していると判断されてのことだと思います。今後ともご指導、アドバイス、お願い致します。

■難易度の高い本を読みたいという積極的な気持ちはぜひ大事にしたいと思います。一方、難しすぎる本を読んでも、なかなか効果が出ないのも事実です。うまく、バランスをとって指導していきたいと思います。

○新鮮で楽しいと言っています。

○眠くなる。けど、頑張ってるから許して欲しい。

■了解しました。

○まあまあと言っています。

○「英作文が全然できないのでついていくのが難しい」と話しておりました(E クラスだった時)。

■E クラスの英作文は、高校生でも少し難しい文法内容・表現を含んだ難易度となっていますが、D クラスでは、中3 相当の文法・表現でかける英作文となっています。D クラスの英作文がある程度かけていけば、大丈夫です。

○暗記を強いられる授業でないところが好きだそうです。

○本をたくさん読めて楽しい。

○楽しく学んでいるようです。シェイクスピアの本を読むのは難しいけれど、楽しいと言っていました。YL が難しいレベルの本にも挑戦できて、やる気につながっているようです。

○毎回先生と相談して本を選ぶことが楽しみのようです。

○景山先生が最高に良い理由→自分のレベルに合った本を選んでくれるから。

■お褒めの言葉ありがとうございます。選書の際に、積極的に希望を伝えていただけると、こちらも選書がしやすいですので、遠慮なく、ジャンル等の希望をお伝えください。

○宿題を重荷に感じることなく1 週間で過ごせることが良いようです。

○文法が分かりやすいそうです。

○最近あまり SEG について話をしなくなりました。慣れてきたのか、と思っていますが……。

○2 学期より D クラスになり、渡される本が急に量、内容ともに多くなり、悪戦苦闘中のようです。

■SEG では、原則的に、慎重に少しずつレベルを上げていっていますが、お子さんの場合、クラスアップに伴い、少し、急にレベルが上がりましたかもしれません。上げたり、下げたりで調整をしたいと思います。

○生徒が共通で読む本を通じ、同クラス内でも先生が適切に生徒のレベルを判断し、各人の本を選択して下さるところが良いと申しております。

○まだ1 回しか出ていませんが、楽しいそうです。

○英語の長文を読むことに慣れてきたため、テストでとても長い文が出ても抵抗なく受け入れられるようになった。

○難しいのが読めるようになったと喜んでいる。いろんな本を選んでくれると言っています。時々アドバイスももらえるとも言っています。

○9 月より C クラス→D クラスに入れていただき、ついていくのが大変なようです。

○今皆と一緒に読んでいる「オセロ」が複雑で、ついていくのが大変そうです。ですが、嫌がらずに通っています。ACE の成績が少し上がっているのも、今後も多読のクラスに通わせたいと思います。

○面白い本もたくさんあって楽しい。

○多読を受講して、英語で考えることに少しずつ慣れてきたと思う、と話しています。

○学校の授業では習わない単語や熟語が分かるようになっていいと申しております。

○担当の先生の選書が自分に合っていると強く感じているようです。

○クラスメイト(主に男子)がうるさいことがあるが、先生はきちんと生徒のことを気にかけてくれているので、大丈夫とのことです。

■時々、ご迷惑をおかけしてすみません。講師の方でも注意していますが、騒ぐ生徒が気になった場合には、遠慮なくお申し出ください。

○いろいろな本が読めるので楽しい。

○とても意欲的に楽しく授業を受けているようです。

○分かりやすい先生ですが、授業で、一人でしゃべっている男子学生がおり、そちらに傾聴してしまうらしいので、親としては注意してほしいと思います。

■ご迷惑をおかけしてすみません。講師の方でも注意していますが、事務スタッフも必要に応じ見学に入り、しゃべるのを注意すると共に、それを守れない場合には、退会してもらうようこちらも強く注意します。

○絵本なので分かりやすく、読むのが楽しい。

○授業内容について話はないが、講師の方にはよくしていただいているようです。

○楽しい時間だと話しています。

○篠崎先生に高校受験についてご心配いただいています。

○自分のレベルに合った本を選んで読める点が良い。

○リーディングの速さや正確さが身についてきたと実感できるようになったそうで、喜んでいます。

○特に話してはくれませんが、朝テストの長文問題の難易度についてのアンケートの際、いつも簡単に印をつけているらしく、担任の先生からは SEG に通っている生徒のほとんどは簡単と答えていると聞きました。多読の効果を学校の先生も実感されているようです。

中3多読Cクラスの方の意見(多読パート)

○もう少し難度を上げてほしいと話しています。

■難易度の高い本を読みたいという積極的な気持ちはぜひ大事にしたいと思います。一方、難しすぎる本を読んでも、なかなか効果が出ないのも事実です。うまく、バランスをとって指導していきたいと思います。

○長文を読むことに抵抗がなくなったようです。

○words 数を増やすのが楽しいと話しています。長文を読むのは苦でなくなったとも。

○やさしい。もう少し難易度を上げたい。

○今読んでいる本の内容は簡単だけど、理解しやすいと話していました。他の生徒が(自分より)英語を話せることに驚いていました。

○今一つ、主旨、狙いを理解していないようです。

■辞書を引かずに分かるやさしい本を、日本語に訳さないでたくさん読む中で英語で考える力をつける、という主旨を生徒さんにより分かってもらうよう、多読の良さを私達自身や、卒業生のチューターの人がさらに生徒に訴えるようにしたいと思います。

○だいぶ慣れてきて楽しんでいるようです。

○楽しいと言っています。

○クラスが変わり、少し難しい本を読むようになり、やりがいを感じ、自分に合っているような気がすると話しています。

○本が面白いので、とても良い。

○「本が楽しくて良い」と話しておりますが、単語や文法をきちんと理解できているのか不安です。

○まだ1ヶ月のため、はっきりとした感想を持っていないようです。

○英語に苦手意識があったが少しなくなってきた。

○多読が楽しく、早くもっと難しい本を読めるようになりたいと話しています。

○特にありません。

○宿題の分の本を授業内で読み終えていると話していますが、それで良いのでしょうか？

■その場合は、追加の宿題を先生に要求してください。

○いろいろな本を読めて楽しいと言っております。自分に合った本を選んでくださるのが、楽しみなようです。ただ聞き流すことで良いのでしょうか。

○多くは語りませんが、「静かに本が読めてよい」としております。

○今ひとつしっくりきていないようです。

○いろいろなジャンルの英語の本を読むことで、文法の理解にも役立っているとのこと。

○英語の理解・学校の授業において役に立つとしております。

○特に何も話しません。

多読多聴 R クラスの方の意見(多読パート)

○スラスラ本が読めるようになって、楽しいそうです。

3 ネイティブパートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について

中3を含む Native Part では、ビデオを観て、聴いて、それをもとに、質疑を行う、ディスカッションを行う、あるいはみんなでストーリーを作るタイプの授業回数を増やしています。授業内容の概要は、全体会での Tim 先生の紹介を参考ください。

※紙面の都合で、内容が重複するご質問・ご要望については一部省略させていただいています。

中3多読Eクラスの方の意見(Native Part)

○自宅であまり話を聞くことはありませんが、無理なく授業を受けていると思います。

○外国人と話ができて、楽しいとのこと。

○きつい。聞き取れないことがある。Speaking はもっと苦手。

■受講当初はきついですが、ちょっとずつ慣れてきます。

○とても楽しい授業だと聞きました。クイズや英語アニメ、自分で話を作ることも、全部楽しいと言っています。

○クラス皆仲が良く、いろいろな事を話せるので楽しい。

○楽しいと言っています。

○人前で話すのは苦手な娘ですが、とても楽しそうです。

○クラスのお友達と楽しくレッスンを受けているようです。

○ビデオを観る中で、文法、イディオムなどを学べるので、楽しく自分の知識が増えていく。

○場を盛り上げてくださり、授業が楽しいようです。

○Summer School のような感じで楽しい授業だそうです。

○Paul 先生が一番自分には合っているようだ、とのこと。聴き取りやすく、ご説明も理解しやすいとのことでした。また、クラスの雰囲気も、自分と同じくらいのレベルの「男子の」生徒さんが多く、楽しく、勉強しやすいそうです(シャイなうえに完璧主義なので、女の子が多かったり、帰国生の生徒さんが多いクラスでは萎縮していたようです)。

○映像が観られて楽しい。

○皆で面白いストーリーを作るのが楽しいそうです。登場人物をありえない設定にすることが多いようですが、もっと面白くしたいとあれこれ考えているとのこと。

○とても楽しく興味がある授業内容と話しています。

○先生が英国人の方に変わり、発音、アクセント、用語の違いに慣れるまで時間がかかるということです。本人はいたって楽しんでます。

■いろいろな国の出身の先生がいるので、いろいろな英語を楽しんでください。

○学校の会話の授業より話しやすく楽しいです、とのこと。

○いつも楽しいと話しています。

○3年生になって担当の先生が変わったら、とても楽しくなったようです。

○Sponge Bob などのアニメを観て会話をするのがとても楽しいようです。

■中3になって、いろいろなアニメをみて、その解説を先生が行い、それについて、生徒が意見を述べる形の授業が増えています。

○ゲームがとても楽しいと言っております。

○映画やアニメを観ることができ、もともとアメリカのドラマなどを字幕で観るほど好きなので、楽しいようです。

○身近な話題からさまざまな文章を考えていくのが楽しい！！

○楽しいと言っています。

○夏前のクラスは騒がしくて大変だと申ししていました。9月からのクラスは落ち着いている、と申ししております。

■会話のクラスは、一歩間違えると騒がしくなってしまう。騒がしすぎるクラスについては、早めに、事務スタッフが授業見学に入り、場合によっては、騒がしい生徒に厳しく注意するようにしています。

○ネイティブの先生と話せることで、話すことが抵抗なくできるようになったとのこと。もっともっと話せるようになりたいとのこと。

○楽しいと言っています。

○先生との会話が楽しい。

○難しい単語があっても、分かりやすく説明してくれる。

○リスニングが出来るようになっていくのが自分でも分かる。

○外国の人と英語でコミュニケーションを取ることに抵抗がなくなった。

○楽しいと言っています。

○先生が面白い。

中3多読Dクラスの方の意見(Native Part)

○英語に対する興味がわいてくる。

○ネイティブの先生はみんなユーモアがあつて、楽しいようです。ゲーム等、その週によって内容も変わるので、刺激を受けているようです。

○楽しいと申しております。

○ゲームはまあまあ楽しい。

○クラスに活気があつて、皆で作るストーリーが楽しいそうです。

○多くは話ませんが、良い！と思っているようです。

○本物の英語が話せていいです。

○海外のアニメを観たり、ゲームしたりすることがあり、楽しいとのこと。

○楽しいようです。

○スポンジ・ボブ、何を言っているか分からない。

■中3 になって、いろいろなアニメをみて、その解説を先生が行い、それについて、生徒が意見を述べる形の授業が増えています。スポンジ・ボブの会話は、ナチュラルスピードなので、とても速く、省略形もたくさんでできます。最初は大変ですが、耳を傾けているうちに必ず理解できるようになってくるので、じっと耳を傾けてください。

○素晴らしいと言っています。

○楽しいと話しています。

○自分の伝えたいことを英文にすると、自分の分からない表現や単語を調べることで、表現の幅が広がった。

○楽しいようです。

○ヒアリング、話す(発信)、いずれもできるので楽しい。

○クラス皆で楽しく学べていて、参加することに意欲的です。

○授業が楽しいそうです。

○先生が楽しくて分かりやすいそうです。

○このクラスはとても発言しやすいクラスなので良いです。

○気さくな雰囲気先生だと話しておりました。

○皆で話ができて楽しいそうです。

○最近あまり SEG について話をしなくなりました。慣れてきたのか、と思っていますが……。

○楽しいそうです。

○先生が、生徒の積極的な参加を促すべく、面白おかしい話等を交えつつ授業を進行してくださり、楽しいそうです。

○まだ 1 回しか出ていませんが、人数も少なく、楽しいそうです。

○実際の英語を聴けるので、とてもためになる。

○相手が聞こうとしてくれれば、身ぶり、手振りが入れば伝わるようになった。

○楽しく学んでいるようです。先生のおっしゃることはほぼ理解できるようです。

○ネイティブの発音に慣れることができるから、とても良い。

○楽しく受講している様子です。

○楽しい。ビデオが面白い。

○英語での会話が楽しい、盛り上がると楽しみにしています。

○とても楽しいです。

○DVD など見せてくれるので面白い。先生が普通にしゃべっているのはまだ分からない。

○ネイティブの発音に耳を慣らすことができただけのためになる、ということを行っています。

○楽しい。

○分からないところを、優しく教えてくれる。

○どちらかと言うと楽しみな時間になっているようで、雑談めいた内容をよく話してくれます(時事ネタ等)。そうしたところで気を抜かないことこそ、とても良いことかと思っています。帰国生には良い影響を受けているようです。

○授業についてほとんど話さないが、楽しく通っています。

○外国のアニメを見る時間が面白いと話していました。

○日常生活で使えるフレーズが身につく。

○とにかく楽しいそうです。行ったら何かしら面白いことがあるようです。

中3多読Cクラスの方の意見 (Native Part)

○グループパートになったときに、パートナーの子とリズムが合わなくて戸惑うことが多く、グループになるのは少し苦手ようです。

■会話の機会を増やすため、少人数のグループで会話してもらうことが多いです。パートナーが固定しないよう、最大限の工夫をしたいと思います。

○以前はネイティブの方と話すことが苦手だったのですが、SEG では楽しいようです。

○分かりやすいと話しています。

○題材によって興味が持てたり持てなかったりするようです。

○授業は楽しいと話しています。

○最近分かるようになってきたと申しております。楽しそうです。

○先生が楽しい人で、面白く受講しているようです。

○最初は不安だったようですが、先生がゆっくり分かりやすく話してくれるため、英語も理解でき、積極的に授業に参加したいと話しています。

○ネイティブの先生との世間話が印象的なようです。

○授業が分かりやすいと言っております。話すことは80分中何分くらいあるのでしょうか。あまりないのでしょうか。

■授業の半分程度は、生徒も参加して発言する、また、生徒同士で話すような授業です。

○1学期に比べると落ち着いて受講できている、とのこと。

○とても楽しいそうです。

○夏期講習に比べると、講師と生徒の1対1の会話が少ない気がする。

■講師と生徒の1対多の会話、あるいは、生徒の2・3人のグループの中での会話が主です。

○貴重な時間であり、大変有意義に受講していると申しております。

○何も話してくれませんが、英語はもっとまじめに学ばなければならないと思い始めているようです。

4 多読クラスに通い、お子様の英語に対する興味は高まったと感じることはありますか？

今回も、多くの保護者の方から、報告をいただきました。お子様が、家で、あるいは、夏休みでの旅行等で、英語を使っている様子がうかがえ、頼もしいかぎりです。

中3多読Eクラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

○本を読むことで日本←→アメリカ(イギリス)の習慣や環境の違いなどを知ったようです。学校の授業も安心して受けているようです。

○長文を読むのが速くなったと思います。

○一度だけですが、図書館で自分から本(アルセーヌ・ルパン短編集)を借りてきて読んでいました。「日本語ではなく英語で読みたい」と思っている本も複数あるようです。

○お借りしてきた本を一生懸命読んでいます。通う前は勉強法に迷いがあったようですが、自分なりの英語の勉強(法)が、かなり積極的になりました。

■良かったです！

○家で日本語の本を読むのが大好きなので、英語の本も読むようになることは、とても嬉しいです。

○映画を英語で観るようになった。以前はいくら言っても吹替えでしか観なかった。

○学校の宿題をよくやるようになりました。

○英文を読むことに抵抗がなくなったように感じる。また、学校ではネイティブの先生と積極的に自ら話ができるタイプではないが、SEG のクラスでは、少しは会話ができているらしい。

○洋書、長文を読むことに抵抗があまりないようです。英語は自分の得意教科としてもっと頑張りたい様子です。

■良かったです！

○リスニング、リーディングの力はついていていると思います。文法や単語など、自習する時間を多忙な毎日の中で作り出し、レベルアップしてほしいと思っています。

○テストも頑張り、D →E クラスに上がったこと。授業の話をよくするようになったこと。

○図書室の本が豊富なことに感動し、色々読めるようになりたいと言っていました。

○通いはじめて、だいぶ経ちます。慣れてきたのか、以前より勉強への取り組みがお座なりになっていると思います。ただ、リスニング、リーディングは伸びているように感じます。

○もともと英語は好きでしたが、最近変更したクラスはとてもレベルが高く、いい刺激を受けています。

○留学したいとの話が出始めました。

○夏期講習最終日のテストで好成績を取り、テンションとモチベーションが上がっています！英語に自信がつき、学校の英語研修でも楽しく **Native** とコミュニケーションができたことも、モチベ向上になっています。良いサイクルがずっと回っています。

■良かったです！

○もともと好きな音楽から英語に触れ始めたため、話すことに抵抗はないようでしたが、本人の興味に沿って選書していただくことで、長い文章を読むことに慣れていったのだと思います。

○夏期講習の時、「翌週から海外のサマースクールに参加予定で、話題がフェミニズムについて」と松野先生にお伝えしたら、適した本を即座に選んでくださったそうです。ありがとうございました。

○日常的にも英語を積極的に使うようになっていきます。たとえば、英語の映画を観たり簡単なニュースを読んだり日常会話をしたりしています。

○帰国生の方と一緒に受ける授業は緊張感が先に立っているようですが、クラス決めの試験を受ける度、今のクラスから落ちたくない、緊張はするが、今のクラスにいたいと自ら学習に取り組むようになりました。英語をきちんと学びたいという気持ちの表れかと思います。

○英語の本を積極的に読むようになりました。小学校の帰国子女で、しばらく英語から離れていましたが、最近はためらわずに進んで英語を使うようになりました。

■良かったです！

○小学校の頃は読書が好き(日本語)でしたが、中学生になり、すっかり読むことがなくなっていました。それを読書の時間として設けてもらえるため、また興味を持ち始めたように感じます。

■良かったです！

○もともと興味があったと思うので、大きな変化はないと思います。学校の授業とは違う楽しさを感じていると思います。

○全米オープンでセリーナのコーチのインタビューを **You Tube** で探して観て(字幕なし)、「このコーチ、指示を出したか答えてないね」と言ったことに驚きました。

■驚くエピソードですね。

○リスニングがとても伸びた。学校の英語が簡単になってきた←中1から通っているのでは……。

○自主的に英語の本を読むようになった。知らない単語があっても、通し読みができるようになった。

○部活動中心に生活が回っている状況のため、まだ何とも言えません。

○家で自ら、英語の勉強や英語に関わる活動・遊び、映画鑑賞などを行っているところを見たことがないため。

○海外旅行で積極的に話しかけていた点。自分の英語力に自信がついたようです。

○高校受験勉強の息抜きに **YouTube** を英語で楽しそうに見ています。

○英語に触れる機会が増え、また他科目よりもできる実感を持てたことで興味は高まったと思いますが、自ら学ぼうとする意欲や向上心は今ひとつ不足しているように感じます。

○自ら進んで英語の本を読むようになった。

○楽しく通っているので、良かった。

中3多読Dクラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

○英語の勉強に対する意欲が強くなった。

○多読の本を楽しんでいたり、英語の歌をCDで聴いたりしている。

○夏休みに学校からも英語の本を借りてきていた。英語の本を読むことのハードルが下がったように思う。

■良かったです！

○塾に行くのを嫌がらない(入る前は少し抵抗があったようです)。テストでリスニングが苦手なのですが、がんばらないと、思っている様子が伺えます。

○必須ではない多読の読み物を自宅でも読んでいる姿を見かけることがあるから。

■良かったです！

○暇なときに、借りてきた本を読んでいる点。

○まあ、楽しそうに通っています。

○特に嫌がったり、面倒な感じでもなく自然に洋書を読んでいると思います。

○TEDをよく見るようになり、より実用的に英語を使いこなしたいという様子が見られる(学校のスピーチコンテストに選ばれた)。

○30万語になったなど、嬉しそうに話している。

○英語の宿題を率先してやるようになり、難しい文章でも辞書を使いながら取り組んでいる。海外旅行の際、進んで英語を話そうとしていた(注文、買い物等)。度胸がついたように思います。

○借りてきた本はすぐに読み終えてしまうので、やる気になっていると思う。

○「オセロ」を私(母親)に読み聴かせてくれました。出かけるときにも持ち歩いて読むようにしているようです。学校の定期テストで長文の問題が予想以上にできたそうです。「多読のおかげかも……」と喜んでいました。

■良かったです！

○中1の頃は「受験後にまた塾……」等と、非常に消極的でしたが、続けていたことで中2の夏ごろに面白さに気づくタイミングがあったようです。何かもうひと押しがあるといいと感じています。

○英語の本を旅行中も持ち歩き読んでいて、私にその本のあらすじを話してくれました。そして次はこんな本が読みたい、とも言っていました。

■そこまでいけば、英語読書家です！

○テレビで英語のニュースなどを見ていると、興味を持つ。字幕を見て「もっと話しているのにね」と言っている。

○他塾と並行して受講しているのですが、やはり SEG の方が楽しいようです。

○英語は中学から学習を始めたために、得意ではない、上手ではない、嫌だ、という気持ちを少し持っていました。多読クラスを受講して、たくさんの英語に接するうちに、慣れてきて、力がついていることを本人も実感している様子です。他校の生徒さんの学習の様子を知ることにも刺激になっているようです。

○課題図書を積極的に読んでいます。

○NHK World を観るようになった。

○自分から宿題に取り組んでいて、「上のクラスに上がりたい」と言うようになったため。

○英語に興味を持つようになり、将来英語を使う仕事もいいなと言うようになった。

○英語で文章を読むことにストレスをあまり感じないようなので、本人にとって財産になるスキルだと思います。一方、表現力は課題(Writing)。

○多読で借りてきた本のお話をするようになってきた。

○ネイティブのパートの授業での様子は分かりませんが、本人に聞くと面白いよと言っております。多読のパートも、いつも好きな本を読んだりお借りできるのが楽しいようです。ありがとうございます。

○学校の授業においても、英文に対して苦手意識をもつことなく向き合えているように思います。

○夏休みから、高校受験のための英語に取り組んでおり、残念ながら、現在の多読は、「必死にやる」というよりはこれまでの継続で、受講しております。しかし、同じ英語ですので、高校受験でも役立つと信じて、継続しております。担当の多読の先生には、大変お世話になり、感謝申し上げます。

○英語嫌いだったが、今年の夏はサマースクールに参加するまでになった。

○多読で持ち帰る本をちゃんと読んでいます。

○夏休みに、高校生や帰国生と一緒に海外英語研修に3週間参加してきました。多読に通っていたので、臆せず、積極的になれたと感謝しております。

○一時期SEGを辞めたいと話していましたが、中3になり学校で長文問題に取り組むようになって、多読授業の成果を徐々に実感しているように思います。

中3多読Cクラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

- SEG には楽しそうに通っており、英語に対する苦手意識が多少なくなったように感じます。
- 学校の成績が上がりました。
- SEG には自発的に行くため。
- 課題に自ら取り組んでいるので。
- 英語で声を出すことを(家の中では)恥ずかしがらないようになりました。
- 外国人を怖がっていた子が積極的に外国人と交流するようになり、びっくりしています。
- 宿題があるからやらないと、というように勉強している様子です。毎日 CD を聴いたり積極的に取り組む様子はないので、今後に期待しています。どのような課題、アドバイスがされているか、伺えたらと思っています。
- 問題集を毎日少しずつコツコツしていますが、長文を読んで問題を解くのが速くなったと思います。
- 英文長文を読む速度が速くなった。
- 夏休みに短期留学を経験し、英語を話すことがより好きになったと言っています。
- 英語を話すことも恥ずかしいなど感じていたようだが、宿題の絵本を声に出して読むことで少しずつ興味と自信につながっていると思う。
- 単語や熟語を覚えたいと勉強するようになりました。
- 本を読むことに対しては、とても興味がありたくさん読みたいと言っていますが、文法に関しては未だ進まずというところでしょうか。
- 授業内で観た映画等、興味はあるようで自宅でまた観ています。
- 夏期に初めてお世話になり、自分から入室テストに合格したら行きたいと言い、入室に到ったので、今まで塾は行きたくないと言っていたので、進歩したのかなと思います。
- 決して「英語嫌い」ではないと思いますが、リーディングや文法のレベルが低く、低迷から脱する兆しが見えません。
■それは心配ですね。英語学習法について、こちらかもアドバイスをしてみようと思います。英語をやる動機を高めることができると思いますが。
- まだ始めたばかりなので、もう少し様子を見ないと分かりませんが、本人は楽しみながら学んでいるようです。
- 話しかけてくるときに、英語で話そうとしています

5 大学受験に向けて、今後の要望・質問等がありましたら、お知らせください

中3多読Eクラスの方の意見(大学受験)

○受験対策として英語多読クラスの受講だけで十分ですか。ほかにも英語のクラスを取った方がいいのでしょうか。

■十分です。多くの卒業生が、多読クラスの受講だけで大学受験に成功しています。

○物語はずいぶん読めるようになってきて、自信がついたようですが、社会的要素が主となる文章は単語や言い回しがまた違ってくるのでまだまだ足りない……と自覚があるそうです。今後の課題です。

○大学受験向けの精読の訓練を強化してほしいです。テストの問題を返してほしいと娘から聞きました。

■SEG 作成のテスト問題については原則返却していますが、外部試験については、テストの問題はお返しできない決まりとなっています。ご了承ください。

○文法があまり好きではないし、得意でなさそうなので、その点が気になります。

■文法が好きな人は少ないです。文法の規範にそった英作文ができる、英語の文章の精読がしっかりできる程度の文法力があれば、大学入試は十分です。

○・文法は学校でしっかりとやると思うのですが、ボキャブラリーを広げていくにはどのようにすればよいですか？

・経済学部を視野に入れて検討する場合、数Ⅲもやった方が良いでしょう(これは多読のことではないのですが……)？

■経済学部に進学希望なら、数Ⅲを学習するのは無駄ではありません。余裕があれば、数Ⅲをお勧めします。しかし、数Ⅲを高校で受講していなくても、大学で用意されているので、必ず受講しなければいけないということではありません。

語彙を広げるには、いろいろなジャンルの本をたくさん読むのが有効ですが、ベストセラーの単語帳を1冊やって語彙を増やしたという卒業生もいます。

○受験英語の学習のためにやらなければならないことは何か、今の本人に必要な学習方法等、アドバイスいただけると助かります。今後ともよろしくお願い致します。

■早めにリスニングの力をつけること。平易な英語で、自分の言いたいことを言う・書く練習をすることにつきます。しかし、多読を十分にしておいて、SEGの基本英作文の復習を少しだけしていただければ、あとは、高3になって、受験大学の過去問をするだけでも十分に受験に対応できます。

○文法については、自分で勉強させようと思うが、質問には対応していただきたい。

■参考書の説明で疑問があれば、遠慮なく質問してください。簡単でない疑問については、Native講師とも連携をとって、お答えします。

○高校でも多読クラス継続を考えています。進度の遅い学校ですが、Nativeパートの文法を学校できっちり復習しつつ、いわゆる「受験英語」的な文法・熟語、慣用句・構文などは自力で単語本や問題集をこなす、という方法で、大学受験は乗り切れますか？

■はい。卒業生で非受験校の人もそのような感じで乗り切っています。ただ、志望大学・学部で必要な対策は異なるので、志望校がある程度決まったら、担当の多読講師に相談ください。

○SEG でのテスト、その他のテストを見ても、文法とWriting がとても弱い。とても心配です。どうやって補っていいか考え中です。新しい制度に対応してほしい。何のテストでも、文法が弱いので、どうにかしたいと思っています。アドバイスいただけたら、ありがたいです。

■多読で英語を学んでいると、Listening、Reading の力がまず伸びてくるのが普通です。文法・Writing も高校生になるとしっかりと伸びてくるので安心してください。なお、英検等の国立大学入試導入が決まりましたが、東大は実質的に利用しないことを決めました。事態は流動的ですので、不確定な情報に振り回されず、Writing の力をつけることに集中してください。将来的には、自由英作文で自分の言いたいことをしっかり書けるようになることが重要ですが、中3の今は、SEG 基本英作文の復習をしっかりしていただければと思います。

○英検は2級を取れたら卒業し、その後は高2まで、何か別の外部英語試験にトライしていきたいと考えています。お薦めの試験はございますでしょうか？その試験のために勉強するということではなく、あくまで到達度を測り、モチベーションを維持することが目的です。

■知名度の高さと比較のしやすさなら、TOEIC ではないでしょうか。大学入試での利用を考えるのであれば、GTEC が一番点数がとりやすくて良いでしょう。大学入学後、アメリカに留学等を考えているなら、TOEFL、イギリスに留学を考えているなら、IELTS がお勧めです。

○子どもの通っているクラス(E クラス)が少なく、振替時に予定の調整が難しいです。

■E クラスは、日曜日、月曜日を除く、全曜日に設置されています。

○今後、単語、文法をどのように習得していくか、ということを疑問に思っています。

■基本、単語・文法は、多読のレベルの本が上がるにつれて、自然に伸びていきます。

○大学受験情報、使える英語を身につける方法など、今後もアドバイスよろしくお願いします。

○今回の夏休みの宿題があったことはとても良かったです。今後も長期休暇時、宿題を出していただきたいです。

○SEG の説明会等で、文法が出来なくとも単語が分からなくとも難関大学には合格できる水準になる、とよく伺いますが、それにしても必要最低限の知識は必要かと思います。SEG のテストでも語彙や文法が弱く、学校の英語の授業に、その点の補強の期待はできないため心配しております。今年7月の検定で準2級に合格できました。スコアはよかったのですが、やはり文法が弱くバランスは良くない結果でした。ただ、事前に文法の対策問題を多少は解かせていましたので、受検して良かったと思います。このままの状態が多読を続けていても大丈夫なのか(ACE など伸び悩むのではないか)、またもっと難易度の高い文章も理解できるようになるのでしょうか？また、語彙や文法の苦手な生徒さんがその点を克服された例などありましたら、お聞かせいただければ幸いです。

■多読の生徒は、みな、文法や語彙に苦手意識を持っていますが、東大理3、慶應医学部、医科歯科大学医学部、京大理学部、東大文1、文2、文3、東大理1、理2、東工大、一橋大などに進学しています。語彙や文法を苦手と思っていっても、高校生になって、読む本のレベルが上がってくると、自然に、語彙・文法の点数も伸びてきます。ですので、多読を信じて、読み続けることをお勧めします。

○エアコンの掃除をしてほしいそうです。

■了解しました。教室を調べて調査します。

中3多読Dクラスの方の意見(大学受験)

○文法が、テストで点が取れない。

○興味が続いてくれ、英語を話すことに積極的になってもらいたい。

○英検2次対策として、面接の練習などお願いできる機会がありますか？

■英検2級、準1級についてのみ、面接対策をやっています。それ以外については、ご自身で対策をお願いします。

○単語力を向上させてほしいです。

○文法をもっと教えてほしいそうです。

■基本英作文の復習をしっかりすれば、必要な文法はカバーされています。

○英検準1級(在校生の何人か同学年が合格しているため)の試験にも多読が活かされているような結果が見たいです。

○英作文が書けるような指導があると良いです。

■Native Part では、自由英作文の時間をとっています。

○高校生になると今まで以上に文化祭等で忙しくなると思うので、両立できるのかが心配です。

○上のクラスに上がりたいのは変わらない。友人と一緒にしたいのか？分からない……発言はしやすい。

○英語に対する興味関心が低いので、英語の楽しさを知ることができると嬉しいです。海外の大学や大学院にも興味をもってほしいと存じております。

○SEGでの成績も決して良くはありませんが、それと比しても学校の成績が(特に文法が)良くなく、どうすればいいかご教示いただければと存じます。

■学校の試験を持参のうえ、ご相談ください。

○まだ英文を雰囲気を読んでいるところがあると思われる(テストを見ると)。自分の考えに合えば解けるが、そうでないと後に文法について不安を感じる時がある。しかし、それでも英検などは受かっているので、様子を見ています。

○上のクラスに上がるには重点的にどのように勉強していけばよいか(Vocabularyをつけるとしても、単語帳を利用した方が良いか、どんどん読んでいき、分からない単語を覚えていく形式でよいのか等)。

■どんどん読んでいき、大雑把に分かる単語を増やしてから、単語帳をやるのが効率的です。

○Reading スキルについては高まっていると思う一方、Essay Writing (=記述力)をもう少しつけてほしいと思います。文法については、その中で取り組んでいければ十分。

○SEGと学校の相乗効果でうまくいっていると思っています。

○受験も大事だとは思いますが、社会に出てからコミュニケーションがきちんと取れる会話ができるようになってほしいと思っています。その為にも、自分が思っている事を伝える技術を、多読を通して教えていただけたらと思います。

中3多読Cクラスの方の意見(大学受験)

○もう少し文法にも力を入れて教えていただけたらと思います。

■まずは、読めるようになることが先決だと私たちは考えています。文法は、いくら問題演習をやってもあまり身につきません。実際に、やさしい文法で書かれた本をたくさん読み、実際に使われている英文の中で、文法を身につけていくしかないのです。

○このまま大学受験まで「多読」だけで大丈夫なのかと不安はあります。新しい入試制度との関係も気になります。

○学校の難易度に比べ、なぜやさしい課題を与えるのか、その理由が本人にはうまく説明されていない。

○いつもありがとうございます。

○大学受験が変わるので、どういうことが大事になってくるか、日頃どのようなことをするのが良いか、具体的なアドバイスを子どもにお話をしていただけると嬉しいです(授業中でも、特別に時間を作ってなど)。

■大学受験が「大きく変わる」ということは、実際にはありません。英検等で良い成績をとれると有利になる大学は増えますが、その程度です。大学受験の形式に一喜一憂するのではなく、英語の4技能をどれも伸ばすことが大事です。

○クラス分けテストが(満足のいくクラスにならなかった時に)複数回受験できるようになるとより良いと思います。

■現在でも、原則、複数回受験可能です。

○クラスが落ちてしまいました。今後、どのように勉強していけばよいのでしょうか。

■自分の力にあった適切なレベルの本をしっかり読むのが一番です。そして、学校の英語の授業もキチンと受けてください。

○入試制度の変更点など、日ごろから意識すべき点や、SEGの教材の最大限の利用法など、教えていただけたらと思います。Speakingは別途英会話を習った方が良いでしょうか？

■大学入試に、Speakingの試験が直接導入されるわけではありません。大学入試対策として、英会話を習う必要は全くありません。

○大学受験に必要なことはもちろんなのですが、楽しいと評判のSEGの授業の中で、英語でのコミュニケーション能力が高まるように、ご指導よろしくお願いいたします。

○ようやく落ち着いて授業が受けられるようになったようです。今後も集中して授業を受けてもらいたいです。

中3多読Rクラスの方の意見(大学受験)

○ネイティブパートの授業内容変更について、具体的な時期と内容。理系のため、今後理科など授業コマ数が増えた場合、英語に時間がさけられるか心配です。

6 大学受験に向けて その他

○大学受験でセンターに代わり外部試験を活用する件、まだ詳細はこれからなのですが、それぞれの外部試験の内容や特徴、海外経験の有無しによる各試験の向き不向き、勉強や対策のしやすさ(こういう視点で考えるのはどうかと思うのですが、正直過去問や対策本が少ないものは受けづらいですし、受験に必要となると考えざるを得ないかと……)、など教えていただけるとありがたいです。

■下記の試験が「公式民間試験」に認定されました。

正直、CEFR:B2 レベルで多くの大学・学科の基準は十分に達せられるので、それなら、英検準 1 級をとるのが一番楽だと思います。対策本も充実していますし、受験料も高くないので。

各資格・検定試験と CEFR との対照表

文部科学省(平成 30 年 3 月)

CEFR	ケンブリッジ 英語検定 Cambridge English Qualifications	実用英語技能検定 1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2	230 200 (210) (230) C2 Proficiency			9.0 8.5				
C1	199 180 (190) (180) C1 Advanced	3299 2600 (2630) (3299) 1級	1400 1350 (1400)	8.0 7.0	400 375	800	120 95	1990 1845
B2	179 160 (170) (160) B2 First	2599 2300 (2304) (2599) 準1級	1349 1190 (1280) (1349) C1	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	1840 1560
B1	159 140 (150) (140) B1 Preliminary	2299 1950 (1980) (2299) 2級	1189 960 (1080) (1189) C2	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	1555 1150
A2	139 120 (120) (139) A2 Key	1949 1700 (1728) (1949) 準2級	959 690 (840) (959) Basic		224 135	415 235		1145 625
A1	119 100 (100) (119) 各試験CEFR 算出範囲	1699 1400 (1456) (1699) 3級	689 270 (270) (689) Core					620 320

は各級合格スコア ※括弧内の数値は、各試験におけるCEFRとの対象関係として測定できる能力の範囲の上限と下限

○表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない欄は、各資格・検定試験において当該欄に対応する能力を有していると認定できないことを意味する。

※ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及び GTEC は複数の試験から構成されており、それぞれの試験が CEFR との対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合には CEFR の判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられている CEFR の判定が行われる。

※TOEIC L&R/ TOEIC S&W については、TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアで判定する。

※障害等のある受験生について、一部技能を免除する場合等があるが、そうした場合の CEFR との対照関係については、各資格・検定試験実施主体において公表予定。

http://4skills.jp/qualification/comparison_cefr.html

また、TEAP 利用ができる大学・学部も増えてきました。TEAP は、4 技能をみる民間試験の中では、大学入試試験との親和性が高い試験で、TEAP 利用できる大学では、高 2 からの成績が有効ですので、高 2 になったら、TEAP の受験もお勧めです。

TEAP (400点満点)				
	基準点	基準点・補足		
早大文・文構	280	各65以上		
広大・鹿児島大	334	センター英語を満点扱い		
上智外国語	300	各70以上		
上智総GLOBAL	260	各60以上		
上智理工	200	R50 他40		
順天堂医B	309	15点加点	225	5点加点

○TOEIC や TOEFL などの資格検定試験は、大学受験勉強にも良いのでしょうか？

■2020 年入試からは、直接利用できることになりましたが、実際に入試に使う場合は、高3 で再受験が必要です。
AO 入試では、TOEFL の点数を重視する大学・学部もあります。

○スペルが曖昧で覚えようという意識が薄いので、スペリングコンテストのようなものがあると嬉しいです。

■スペリング・ビーのようなものは計画していませんが、来年度から、Writing を、毎週 5 題程度多読の時間に行い、正確な綴りを覚えることも意識してもらうようにする予定です。

○受験に必要な英語力が全てつけられるクラスであってほしいなと思います。

■高 1 までは、速読・多読・会話・作文に集中し、高 2・高 3 では、受験に必要な、文法・和訳・要約・内容把握・英訳・自由英作文・リスニング等、すべての範囲をカバーする授業を行います。

○大学受験に向けて、SEG の多読以外でも勉強を始めなくてはならない時期でしょうか(問題集など)？

○文法と読解のテストの点数の差が大きいのですが、他に何かやった方がいいものはありますか？

■苦手意識のある方は、やさしめの文法問題集を 1 冊やる方、実用的な文法書を 1 冊読む方が多いです。

中学生用の英文法のドリルとしては、「Mr. Evine の中学英文法を修了するドリル」(アルク)がお勧めです。

Writing、Speaking を視野にいれた文法書としては、「マーフィーのケンブリッジ英文法・中級編」(ケンブリッジ大学出版局)がお勧めです。

○大学受験は昨今長文読解が重視され、字数も増えてきているそうなので、多読をやっていることは強みになると思います。とは言え、英作文では減点方式の採点方法が主流かと思うので、英作文の宿題を課していただき、文法・ニュアンスなども含めて細かく採点していただけるとありがたいです。

■自由英作文は、減点方式ではなく、発想や中身を重視する方向に変わっています。

なお、文法ミス・綴りのミスを減らすため、全学年で、和文英訳方式のミニ英作文も実施しています。

○本格的な大学受験対策を始める前に、少しでも多く読み、英語を読むことの楽しさを味わってほしいと思っています。

○今後クラス分けテストで受ける外部テストは、どのようなものになるのですか？

■ ACE および TOEFL (ITP) が主となります。

○大学附属校なので、大学受験はありませんが、内部推薦があるので、高校から受験をして入ってくる生徒さんたちとの差が心配です。まったく勉強をしていないことも気になります。英語は嫌いではなく、多読も大好きなのですが、読み始めるとしっかり読みたくなる、そんな時間はないから、だから読まないと話していました。どうしたものか困っています。授業に出ている時はちゃんとついていけているのでしょうか。

■授業中は、しっかりと読んでいますし、一定の量の宿題もこなしています。

○多読パートもネイティブパートも気に入っていますが、受験に向けての文法や英作文等の学習強化といった面で不安があります。自分で文法の問題集を探してきて別個にやるか、他塾と併用しなければいけないのかな、等の不安があります。

■他塾を併用するまでは不要です。文法が不安な場合、上記で勧める問題集・参考書をやることをお勧めします。

○高校生は保護者会無しとのことですので、最後に高校カリキュラムの説明を体系的に伺いたいです。高3のオプションなども。

■保護者の個人面談はなくなりますが、保護者向けの説明会は、高校でも行っています。

○高校クラスでは、テストの頻度はどれくらいですか？ ミニテストのようなものはありますか？

■テストは、春期最終日、1学期末、夏期前期最終日、2学期末、3学期と、年5回です。

英作文のミニテストは、ほぼ毎回あります。

○学校の教材が PROGRESS であるためもあり、文法が弱点になりがちですが、多読講座でも文法はあまり力点が置かれていないように感じます。受験クラスになってからではなく、多読講座でも文法に対応した時間を増やしていただければと存じます。

■時間的制約で、多読講座で文法に対応した時間を増やすのは困難です。しかし、文法ベースの英作文(英訳)をほぼ毎週行うので、英作文の復習をキチンとすれば、文法力は相当強化できると思います。

○多読で英語がなんとなく読めるようになっているので、細かい文法や単熟語の勉強をしようとしません。塾内で授業をしていただく必要はないと思いますが、どういうことを自分でしていくべきなのかはお話して下さると助かるのですが(親の言うことだけでは動かないので)。大学受験に向けて、家庭での具体的な勉強方法をご指導いただきたいです。

■先生が言うより、チューターをしている卒業生の先輩方が言う方が効果的だと思いますので、そういう機会を増やしていきたいと思います。

○海外の大学を受験される方に対しての指導等あるのでしょうか。

■毎年、何人かは、海外大学に進学しますが、特別な指導はしておりません。

○英検2級の対策。進め方のアドバイスや指導を希望します。

■準1級、2級の対策講座を行っています。ただし、文法・読解については各自で学習をお願いします。

○私個人の経験から、大学受験には長文読解攻略が第一と思っており、このまま貴塾にお願いする予定でおります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

○息子は自分から質問したりなかなかできないタイプです。加えて塾でのこともあまり話をしないので様子が分かりません。読書記録手帳の記録以外にできるだけ講師の方からの声かけ、コミュニケーションをとっていただいて英語への興味関心を高めていただけたらありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

■了解しました。

○学校の英語の成績が今ひとつ伸びないこと。対策をアドバイスいただけたらと思います。

■実際の試験をご持参ください。なお、学校の授業内容が中心の試験ですと、多読したからといって、急には成績は伸びないことをご了承ください。

○学校の英文法の授業、テストで思ったような点数がとれないので、お勧めの問題集があれば教えてほしい。また、SEGに通ううえで、文法はどのように勉強していけばよいかわせてほしい。講師別クラス会に出られないので、面談を別途できるようにしたら教えていただきたい。

■苦手意識のある方は、やさしめの文法問題集を1冊やる方、実用的な文法書を1冊読む方が多いです。

中学生用の英文法のドリルとしては、「**Mr. Evine の中学英文法を修了するドリル**」(アルク)がお勧めです。

Writing, Speakingを視野にいれた文法書としては、「**一億人の英文法**」(東進ブックス)がお勧めです。

大学入試・入試後を視野にしっかり学習するには、「**マーフィーのケンブリッジ英文法**」(ケンブリッジ大学出版局)がお勧めです。なお、高校生向けの英文法の参考書としては、「**エバーグリーン**」(いっずな書店)も良くできています。

○4-6月期のテストが返却されたとき、Listeningや読解に比較して文法に関するものが極端にできておらず、心配です。

■Reading・Listeningに比べ、文法の伸びが遅くなるのはごく普通の現象です。文法も多読するうちに、徐々に伸びて行くのでご安心ください(もし、本当に文法を理解していないのなら、読解・Listeningもできるわけがありません。読解・Listeningができるということは、明示的な形ではない形でも、文法が身につけていることを示しています。ただ、文法だけにフォーカスした問題ができないだけなのです)。

○宿題などが出されているか(語彙、文法が苦手なため)。

■Native Partでは、毎週、A4 1枚程度の宿題プリントが出されています。

○英語4技能の「ライティング」力をつける授業での取り組みはどのようなカリキュラムがあるのでしょうか。

■高校のNative Partでは、Essay Writingを重視しています。

○授業を受ける際、どのようなポイントに注意すれば受験に効果的か、ご教示ください。

■分かる本をしっかり読む、Nativeのクラスでは、先生の声に耳を傾け、積極的に発言することにつきます。

○新規のテストに対応できるようになると嬉しいです。「話す」は他塾で対応していないように思うので、期待しています。

■すでに、東大や京大のAO入試では、面接が英語で行われていますが、多読卒業生は、特に準備なしに問題なく合格しています。

○大学の入学試験制度に、多読だけで対応できるのか教えていただきたいです。

■多読だけでは対応できませんが、SEGの多読クラスのNativeの授業および高3での受験クラスと総合すれば、十分に対応できます。

○大学受験の先にある、使える英語を身につけてほしいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。

■はい。使える英語を私達も目指していますし、卒業生も多数留学していますので、ご安心ください。

(文責 古川昭夫)